

施策	5301 スポーツ環境の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
施策が目指す姿	身近なスポーツ施設や運動広場の利用環境の充実、各種スポーツ団体の育成及び活動支援等を図ります。							
成果指標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)							
目 標 達 成 状 況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	成果指標1 [人]	予定	900,000.00	950,000.00	1,000,000.00	1,050,000.00	1,070,000.00	
		実績	805,501.00	1,077,753.00	1,052,080.00	1,086,964.00		
	成果指標2 [人]	予定	71,100.00	75,000.00	80,000.00	84,000.00	88,000.00	
		実績	55,098.00	55,802.00	54,295.00	53,351.00		
		単位コスト	3.86	3.08	2.94	2.84		
	成果指標3 [ ]	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 [ ]	予定						
実績								
	単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	226,987	174,707	173,839	159,139			
	実績	212,506	171,807	159,473	151,727			
内 部 評 価	貢献度	上位基本施策の目標指標「体育館・グラウンド等の施設への市民満足度」を向上させるためには、適正な維持管理が必要なことから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	「施設の利用者数」は目標を達成することができたが、「体育協会の主催事業の参加者数」については達成することができなかった。						
	課題	施設の老朽化が進んでおり、長寿命化を図る必要がある。						
	取組方針	施設の点検等により、修繕の必要な個所の早期発見・修繕に努める。施設を適正に管理し、快適な利用環境を利用者に提供する。						
外 部 評 価	体育館及びグラウンド等の施設利用者数は順調に推移しているものの、体育協会主催事業参加者数は厳しい実績が続いている。 その要因を分析し、魅力ある事業の検討を進めるべきであると考え、少子化やニーズの多様化が影響しているのであれば、成果指標そのものの見直しも検討すべきである。 特に、体育協会主催事業の周知方法については、SNSの活用や参加のメリットを訴えるような取組みも検討されたい。 また、体育施設の利用状況は、平日や土日祝祭日、世代別に偏りが見られていることから、施設の予約方法や世代別優先予約枠なども検討して改善を図られたい。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	550102	体育施設共通管理費(大平)				4,832	100	
	550104	体育施設共通管理費(都賀)				6,104	100	
	550106	体育施設共通管理費(岩舟)				1,623	100	
	550301	大宮運動広場管理費				5,168	100	
	550501	尻内河川敷運動場管理費				392	100	
	550601	柳原河川敷運動場管理費				411	100	
	550701	大光寺河川敷運動場管理費				411	100	
	550801	大塚運動広場管理費				5,107	100	
	551301	栃木市屋内運動場管理費				3,198	100	
552004	つがスポーツ公園管理費				12,365	100		



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550101	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	体育施設共通管理費（栃木）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚 満		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市体育施設条例		事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	65,392		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 小中学校施設開放事業の実施(栃木地域)及び地域運動広場(8施設)、学校屋外夜間照明施設(11施設)、剣道場、弓道場の体育施設における利用者の安全確保と利用拡大を図るため、除草や補修等の維持管理を行う。 <b>【主要事業】</b>							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 各施設の維持管理を行い利用者の安全確保を図り、快適な運動の場を提供する。							
	成果 施策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度			平成28年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<b>【内容】</b> ・施設管理用具の購入 ・施設光熱水費の支払い ・運動場除草、殺虫剤散布、施設修繕、運動場の砂購入 ・小中学校運動場及び体育館の貸出業務  <b>【成果】</b> ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。			<b>【内容】</b> ・施設光熱水費の支払い ・運動場除草、殺虫剤散布、施設修繕、運動場の砂購入 ・小中学校運動場及び体育館の貸出業務  <b>【成果】</b> ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						
	県支出金	0	0										
	地方債	0	0										
	その他特財	844	2,677										
	一般財源	2,387	1,680										
	事業費 a	3,231	4,357										
	人件費 b	750	750										
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	3,981	5,107	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	272,808.00	285,471.00	施設利用者数	年間総利用者数 H28目標値 300,000人		人/年		妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	9.00	13.00	施設補修等件数	年間施設補修等件数 H28目標値 20件		件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	夜間照明施設は利用頻度や経年劣化のため、毎年球切れや補修が必要となっている。予算との兼ね合いから今後 も利用状況等を考慮して補修に努める。また、運動広場の草刈りを年数回職員が行っている。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550102	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（大平）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 大平スポーツ振興係						担当者	関根和彦				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	44,400	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・学校開放事業 ・体育館、運動公園内スポーツ施設受付業務 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) スポーツ施設利用者の利便性向上を図る。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		事業の内容													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度												
	県支出金	0	0	【事業の内容】		【事業の内容】												
	地方債	0	0	・スポーツ施設受付業務の委託		・スポーツ施設受付業務の委託												
	その他特財	4,063	4,082	・小中学校運動場及び体育館、武道場の貸出業務		・小中学校運動場及び体育館、武道場の貸出業務												
	一般財源		0	・維持管理消耗品の購入		・維持管理消耗品の購入												
	事業費 a	4,063	4,082	・公用車の管理		・公用車の管理												
	人件費 b	750	750	【成果】		【成果】												
減価償却費 c	0	0	・利用者が安全で快適にスポーツが楽しめる場を提供することができた。		・利用者が安全で快適にスポーツが楽しめる場を提供することができた。													
総事業費 a+b+c	4,813	4,832	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	36.00	37.00	利用団体数	各学校体育館利用団体総数 H28目標値 36団体	団体								妥当	無	適正	有効	無	無
結果指標 2	34,559.00	33,041.00	利用人数	テニスコート利用人数 H28目標値 29,000人	件													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民が安全で快適に利用できるよう、施設の適正な維持管理に努めた。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550103	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（藤岡）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 藤岡スポーツ振興係						担当者	加藤栄一				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市立小中学校の開放に関する規則								事業期間	H25 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	11,262	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 学校開放施設(6校)の管理運営及び維持補修を行う。 運動公園内スポーツ施設貸出受付業務を行う。 公用自動車の管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 小中学校運動場及び体育館及び運動公園内スポーツ施設の適正な管理運営を行い、市民が快適に利用できるよう努める。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果														
	県支出金	0	0															
	地方債		0															
	その他特財	1,086	182															
	一般財源	1,296	535															
	事業費 a	2,382	717															
	人件費 b	2,025	2,025															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	4,407	2,742	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	22.00	26.00	各学校利用団体数	H28目標値 24団体	団体													
結果指標 2	36,257.00	35,212.00	渡良瀬運動公園利用者数	H28目標値 36,000人	人													
<table border="1"> <tr> <td>妥当</td> <td>無</td> <td>余地有</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>													妥当	無	余地有	有効	無	有
妥当	無	余地有	有効	無	有													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・スポーツ施設の適正な維持管理に努める。 ・公用車車検整備実施した。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550104	事業区分	03	管理的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（都賀）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	中島茂晴				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	66,684 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 都賀市民運動場、地域運動広場、学校開放施設における、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 各施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。					
	成果策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】						【事業の内容】					
	地方債	0	0	・スポーツ施設の受付・貸出業務						・スポーツ施設の受付・貸出業務					
	その他特財	1,392	1,377	・小中学校の体育館等の受付・貸出業務						・小中学校の体育館等の受付・貸出業務					
	一般財源	3,848	3,612	・維持管理用品の購入						・維持管理用品の購入					
	事業費 a	5,240	4,989	【成果】						【成果】					
	人件費 b	1,125	1,115	・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。						・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。					
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	6,365	6,104	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	167,669.00	177,541.00	施設利用者数	施設利用者数 H28目標値 159,400人				人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	10.00	10.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H28目標値 10件				件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくために、適時補修等を行い維持管理に努めた。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550105	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（西方）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	55,895 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・真名子広場、学校開放施設(3校)の管理運営及び維持補修を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・真名子広場、学校開放施設の適正な管理運営を行い、市民が快適に利用できるよう努める。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容			事業の内容												
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度 【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場の維持管理を行う。 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。			平成28年度 【事業の内容】 ・総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場のグラウンド利用者の安心安全を図るための維持管理 ・臨時職員による運動施設の清掃、整備 ・グラウンド施設改修の実施 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。											
	県支出金	0	0															
	地方債	0	1,725															
	その他特財	1,838	2,561															
	一般財源	4,100																
	事業費 a	5,938	4,286															
	人件費 b	1,500	1,500															
減価償却費 c	0	0	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
総事業費 a+b+c	7,438	5,786	利用者数	年間利用者数 H28目標値 18,900人	人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 1	18,605.00	15,679.00	利用件数	年間利用件数 H28目標値 1,100件	件													
結果指標 2	1,016.00	884.00																

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンド及び電気施設等の適正な維持管理に努める。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550106	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（岩舟）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 岩舟スポーツ振興係						担当者	佐柄 忠浩			従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H24 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	434	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館等の管理運営を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館等の管理運営を行ううえで共通で使用する消耗品費、医薬材料費を適正に支出し、市民が安全かつ快適に施設を使用できる。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】 ・岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館共通の消耗品、医薬品を購入し、施設の運営を行う。 【成果】 ・岩舟総合運動場やテニスコート等で使用する消耗品、AEDパッド等を購入し、利用者の利便性を図った。 ・グラウンドのフェンス補修を行い、安全性の向上を図った。											
	地方債	0	0	【事業の内容】 ・岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館共通の消耗品、医薬品、学校体育施設開放事業に係る消耗品の購入及び施設管理を行った。 【成果】 岩舟総合運動場やテニスコート等で使用する消耗品等を購入し、利用者の利便性を図った。											
	その他特財	95	105												
	一般財源	0	18												
	事業費 a	95	123												
	人件費 b	1,500	1,500												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	1,595	1,623	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価								
結果指標 1	23,630.00	32,236.00	運動場、テニスコート、体育館利用者数	H28目標値 24,000人		人/年	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 2	1,350.00	1,799.00	運動場、テニスコート、体育館利用団体数	H28目標値 1,300団体		団体	妥当	無	適正	有効	有	有			

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・総合運動場・テニスコート等の消耗品、AEDバッテリーの購入及グラウンドフェンスの補修を行い、市民が安全かつ快適に使用できるようにした。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550201	事業区分	03	管理的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	運動場夜間照明施設管理費（栃木）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市立小中学校施設の開放に関する規則								事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	17,728	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市内11箇所の学校屋外運動場夜間照明施設の維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 夜間照明施設の維持管理に努め、利用者の快適な利用を図る。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度						
	県支出金	0	0	【内容】		【内容】						
	地方債	0	0	・11箇所の学校夜間照明施設の貸出業務		・11箇所の学校夜間照明施設の貸出業務						
	その他特財	956	920	・栃木高、栃商高夜間照明利用電気料の支払い		・栃木高、栃商高夜間照明利用電気料の支払い						
	一般財源	0	70	【成果】		【成果】						
	事業費 a	956	990	・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						
	人件費 b	750	750									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	1,706	1,740	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	721.00	891.00	利用件数	年間総利用件数 H28目標値 900件	件							
結果指標 2	30.00	26.00	利用登録団体数	利用登録団体数 H28目標値 30件	団体							
(改善内容とその効果を具体的に記入) 夜間照明管理人と連携しながら、球切れ等の情報を早期に把握し、施設の適正な維持管理に努める。												

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 夜間照明管理人と連携しながら、球切れ等の情報を早期に把握し、施設の適正な維持管理に努める。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550301	事業区分	03	管理的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	大宮運動広場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満		従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市地域運動広場条例								事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	71,148	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大宮運動広場の維持管理 ・土地借上、水質検査、浄化槽清掃保守点検委託 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度						
	県支出金	0	0	【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き) ・水質検査の実施 ・浄化槽清掃保守点検委託契約 ・施設貸出業務						【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い ・水質検査の実施 ・浄化槽清掃保守点検委託契約 ・施設貸出業務						
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果												
	一般財源	4,420	4,418	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	事業費 a	4,420	4,418	利用人数	年間総利用者数 H28目標値 41,000人				人/年		妥当	有	適正	有効	無	有
	人件費 b	750	750	利用件数	年間総利用件数 H28目標値 310件				件							
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	5,170	5,168														
結果指標 1	45,414.00	41,612.00														
結果指標 2	315.00	306.00														

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理を委託している大宮運動広場管理運営委員会と連携し、施設の適正な維持管理に努める。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550401	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	皆川東宮運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	4,444		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 皆川東宮運動場の維持管理 ・土地借上、除草剤散布 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。								
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果		平成27年度		平成28年度		事業の事後評価					
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【内容】 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き) ・除草剤の散布  【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。	【内容】 ・土地借上料の支払い ・除草剤の散布		【内容】 ・土地借上料の支払い ・除草剤の散布		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金	0	0		【内容】 ・土地借上料の支払い ・除草剤の散布		【内容】 ・土地借上料の支払い ・除草剤の散布							
	地方債	0	0		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		妥当	無	適正	有効	無	有
	その他特財	0	0		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。							
	一般財源	270	270		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。							
	事業費 a	270	270		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。							
	人件費 b	750	750		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。							
減価償却費 c	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。									
総事業費 a+b+c	1,020	1,020	指標名	算出方法	単位									
結果指標 1	1,460.00	1,440.00	利用人数	年間総利用者数 H28目標値 2,000人	人/年									
結果指標 2	120.00	118.00	年間利用日数	年間利用日数 H28目標値 130日	日/年									

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、安全確保と適切な維持管理に努める必要がある。													

事後評価備考														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550501	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	尻内河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	388	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 尻内河川敷運動場の維持管理 ・除草剤散布、土地借上  【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。							
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度												
	県支出金	0	0	【内容】 ・除草剤の散布 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き)		【内容】 ・除草剤の散布 ・土地借上料の支払い												
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。												
	その他特財	0	0															
	一般財源	16	17															
	事業費 a	16	17															
	人件費 b	375	375															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	391	392	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価												
結果指標 1	1,584.00	1,606.00	利用人数	年間総利用者数 H28目標値 1,500人	人/年	妥当性												
結果指標 2	144.00	146.00	年間利用日数	年間総利用日数 H28目標値 150件	日/年	妥当												
<table border="1"> <tr> <td>妥当性</td> <td>コスト削減の余地</td> <td>受益者負担</td> <td>上位貢献度</td> <td>類似事業の有無</td> <td>成果向上の余地</td> </tr> <tr> <td>無</td> <td>無</td> <td>適正</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>							妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	無	無	適正	有効	無	有
妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地													
無	無	適正	有効	無	有													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、安全確保と適切な維持管理に努める必要がある。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550601	事業区分	03	管理的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	柳原河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満		従						
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等	栃木市体育施設条例			事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,452		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 柳原河川敷運動場の維持管理 ・水質検査等 【主要事業】							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度												
	県支出金	0	0	【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・施設貸出業務		【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・施設貸出業務												
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。												
	その他特財	0	0															
	一般財源	65	36															
	事業費 a	65	36															
	人件費 b	375	375															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	440	411	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価												
結果指標 1	2,726.00	5,045.00	利用人数	年間総利用者数 H28目標値 4,000人	人/年	妥当性												
結果指標 2	88.00	163.00	利用日数	年間総利用日数 H28目標値 150日	日/年	妥当												
<table border="1"> <tr> <td>妥当性</td> <td>コスト削減の余地</td> <td>受益者負担</td> <td>上位貢献度</td> <td>類似事業の有無</td> <td>成果向上の余地</td> </tr> <tr> <td>妥当</td> <td>無</td> <td>適正</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>							妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	妥当	無	適正	有効	無	有
妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地													
妥当	無	適正	有効	無	有													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

# 事業

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550701	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	大光寺河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例			事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,576		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大光寺河川敷運動場の維持管理 ・水質検査、除草剤散布等  【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。								
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成27年度</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場トイレ清掃の実施</li> <li>・水質検査の実施</li> <li>・除草剤の散布</li> <li>・施設貸出業務</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。</li> </ul>														
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	54	36															
	事業費 a	54	36															
	人件費 b	375	375															
減価償却費 c	0	0	<p>平成28年度</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場トイレ清掃の実施</li> <li>・水質検査の実施</li> <li>・除草剤の散布</li> <li>・施設貸出業務</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。</li> </ul>															
総事業費 a+b+c	429	411	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	5,195.00	13,895.00	利用者人数	年間総利用者数 H28目標値 9,000人	人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	84.00	154.00	利用日数	年間総利用日数 H28目標値 150件	日/年													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550801	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	大塚運動広場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	71,200		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大塚運動広場の維持管理 ・土地借上、トイレ尿尿汲取 等  【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。								
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果		平成27年度	平成28年度	事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い ・運動場トイレ清掃、トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。			【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い ・運動場トイレ清掃、トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金	0	0										
	地方債	0	0										
	その他特財	0	0										
	一般財源	4,389	4,357										
	事業費 a	4,389	4,357										
	人件費 b	750	750										
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	5,139	5,107	指標名	算出方法	単位								
結果指標 1	14,226.00	15,777.00	利用人数	年間総利用者数 H28目標値 13,000人	人/年								
結果指標 2	325.00	360.00	利用件数	年間総利用件数 H28目標値 330件	件								
							妥当	有	適正	有効	無	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理を委託している大塚運動広場管理運営委員会と連携し、適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550901	事業区分	03	管理的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	剣道場、弓道場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	6,748 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 剣道場、弓道場の維持管理 ・土地借上、光熱水費 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 施設の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・土地借上料の支払い ・水道料の支払い ・下水道料の支払い ・管理人による施設の管理業務を実施 ・施設貸出業務						【内容】 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き) ・水道料の支払い ・下水道料の支払い ・管理人による施設の管理業務を実施 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。					
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源	406	400												
	事業費 a	406	400												
	人件費 b	375	375												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	781	775													
結果指標 1	3,239.00	2,497.00	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	4,111.00	3,406.00	剣道場利用人数	年間総利用者数 H28目標値 4,000人			人/年		妥当	有	適正	有効	無	有	
			弓道場利用人数	年間総利用者数 H28目標値 5,000人			人/年								

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者の協力を得ながら施設の維持管理と、利用者の安全確保に努める。														
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	551001	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	ニュースポーツ広場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚満				従				
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等	栃木市体育施設条例			事業期間	H18 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	2,560		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ニュースポーツ広場の維持管理 ・除草剤購入、水質検査、トイレ尿尿汲取 等 <b>【主要事業】</b>							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・除草剤の散布 ・電気料、水道料の支払い ・水質検査の実施 ・トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務						【内容】 ・除草剤の散布 ・電気料、水道料の支払い ・水質検査の実施 ・トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。					
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源	209	84												
	事業費 a	209	84												
	人件費 b	375	375												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	584	459													
結果指標 1	2,105.00	0.00	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	11,586.00	12,692.00	大皆川ニュースポーツ広場利用人数	年間総利用者数 H28目標値 1,000人			人/年								妥当
			城内ニュースポーツ広場利用人数	年間総利用者数 H28目標値 12,000人			人/年								

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理努め、利用者の安全確保を図る。大皆川ニュースポーツ広場については、H27年9月の水害により使用不可となり、同広場の復旧を検討したが、利用団体から過去にも水害があったため別の場所への移設の要望があり、復旧工事は行っていない。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	551301	事業区分	03	管理的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	栃木市屋内運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	手塚 満		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H 2 1 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	42,391		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・栃木市屋内運動場の維持管理を行う 【主要事業】							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 栃木市屋内運動場の維持管理に努め、利用者の快適な利用を図る。							
								成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)							

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【内容】		【内容】
	県支出金	0	0	・管理委託契約による管理業務を実施		・管理委託契約による管理業務を実施
	地方債	0	0	・施設の維持補修を実施した。		・施設の維持補修を実施した。
	その他特財	792	1,199	・浄化槽清掃及び保守点検の実施		・浄化槽清掃及び保守点検の実施
	一般財源	1,976	1,249	・電気料、水道料の支払い		・電気料、水道料の支払い
	事業費 a	2,768	2,448	・施設用具の購入		・施設用具の購入
	事業費 a	2,768	2,448	・施設貸出業務		・施設貸出業務
人件費 b	750	750	【成果】		【成果】	
減価償却費 c	0	0	・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。	
総事業費 a+b+c	3,518	3,198	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
結果指標 1	10,596.00	11,020.00	利用人数	年間総利用人数 H28目標値 8,500人	人/年	妥当性
結果指標 2	552.00	618.00	利用件数	年間総利用件数 H28目標値 550件	件	妥当
妥当性 コスト削減の余地 受益者負担 上位貢献度 類似事業の有無 成果向上の余地 妥当 有 適正 有効 無 有						

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理と利用者の安全確保に努める。					
--------	--	--	--	--	--	--

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552004	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	つがスポーツ公園管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	中島茂晴				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H18 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	162,900		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) つがスポーツ公園における、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。								
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度			平成28年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<b>【事業の内容】</b> ・鋼製ドア交換工事 ・屋外階段修理工事 ・管理事務所ブラインド修繕工事 ・公園内清掃等管理業務委託 ・施設管理業務委託 ・競技場年間維持管理業務委託  <b>【成果】</b> ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。			<b>【事業の内容】</b> ・階段修理工事 ・屋外トイレ修理工事 ・テニスコート照明修繕工事 ・浄化槽散気管工事 ・公園内清掃等管理業務委託 ・施設管理業務委託 ・競技場年間維持管理業務委託  <b>【成果】</b> ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。						
	県支出金	0	0										
	地方債	0	0										
	その他特財	2,644	2,536										
	一般財源	9,950	9,079										
	事業費 a	12,594	11,615										
	人件費 b	750	750										
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	13,344	12,365	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	56,359.00	26,572.00	施設利用者数	施設利用者数 H28目標値 60,000人		人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	10.00	10.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H28目標値 10件		件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくため、適時補修等を行うことができた。													
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552104	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	コミュニティセンター管理費（都賀）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	中島茂晴				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	75,096	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各コミュニティセンターにおける、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 各施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容			事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度			平成28年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】			【事業の内容】					
	地方債	0	0	・木コミ暗幕カーテン補修工事			・大コミ網戸修理					
	その他特財	1,314	1,416	・山村体験学習館浄化槽プロア-工事			・南コミ小口修理					
	一般財源	4,030	3,355	・浄化槽保守点検委託			・木コミ浄化槽配管修理					
	事業費 a	5,344	4,771	・浄化槽清掃委託			・浄化槽保守点検委託					
				・AED借上げ			・浄化槽清掃委託					
人件費 b	2,250	2,250	【成果】			【成果】						
減価償却費 c	0	0	・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。			・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。						
総事業費 a+b+c	7,594	7,021	指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 1	37,843.00	40,717.00	施設利用者数	施設利用者数 H28目標値 32,000人	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	10.00	10.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H28目標値 10件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくため、適時補修等を行った。										
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552204	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	都賀体育センター管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部署・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	中島茂晴				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	20,808	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 体育センターにおける、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。							
	成果策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度						
	県支出金	0	0	【事業内容】		【事業内容】						
	地方債	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェンスネット修繕工事</li> <li>駐車場入口修繕工事</li> <li>消防設備点検業務委託</li> <li>浄化槽清掃委託</li> <li>浄化槽点検業務委託</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>カーテン修繕工事</li> <li>フェンス修繕工事</li> <li>消防設備点検業務委託</li> <li>浄化槽清掃委託</li> <li>浄化槽点検業務委託</li> </ul>						
	その他特財	299	379	【成果】		【成果】						
	一般財源	1,025	1,004	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者の快適な運動の場の提供ができた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者の快適な運動の場の提供ができた。</li> </ul>						
	事業費 a	1,324	1,383									
	人件費 b	750	750									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	2,074	2,133	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	14,128.00	17,665.00	施設利用者数	施設利用者数 H28目標値 14,000人	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	2.00	2.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H28目標値 2件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事 様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552306	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育館管理費(岩舟)										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 岩舟スポーツ振興係						担当者	佐柄 忠浩			従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H 2 6 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	2,202 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 岩舟体育館の管理運営を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 岩舟体育館の管理運営を行ううえで、故障個所の修繕及びモップクリーニング代等を適正に支出し、市民が安全かつ快適に施設を使用できる。					
											成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)					

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込												
事業費・指標の推移	国庫支出金		0		0										
	県支出金		0		0										
	地方債		0		0										
	その他特財		177		81										
	一般財源		0		0										
	事業費 a		177		81										
	人件費 b		3,000		3,000										
減価償却費 c		0		0											
総事業費 a+b+c		3,177		3,081											
結果指標 1		16,963.00		20,587.00	体育館利用者数	H28目標値 18,000人	単位	人/年							
結果指標 2		1,104.00		1,255.00	体育館利用団体数	H28目標値 1,000団体	単位	団体	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
										妥当	無	適正	有効	有	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・体育館内の水銀灯交換、破損したガラスの修繕及び清掃用モップのクリーニングをし、市民が安全かつ快適に使用できるようにした。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552905	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	西方桜グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,514 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 桜グラウンドの維持管理 利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・グラウンド管理委託、土地借上、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 桜グラウンドの維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・敷地の借り上げ ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・維持補修 【成果】 利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財		1									
	一般財源	128	122									
	事業費 a	128	123									
	人件費 b	750	750									
減価償却費 c	0	0	平成27年度	平成28年度								
総事業費 a+b+c	878	873	【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・敷地の借り上げ ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・維持補修 【成果】 利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。	【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・敷地の借り上げ ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・維持補修 【成果】 利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。								
結果指標 1	7,497.00	4,446.00	指標名 利用人数	算出方法 年間利用人数 H28目標値 7,500人	単位 人/年	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	255.00	272.00	指標名 利用件数	算出方法 年間利用件数 H28目標値 300件	単位 件		妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 定期的な見回りや利用者の声を聞きながら、施設の適正な維持管理に努める。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553005	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	西方南グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,014		千円			

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 南グラウンドの維持管理 利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・水道料の支払い、仮設トイレの設置(リース)、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) グラウンドの維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)											

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度
	県支出金	0	0	【事業内容】		【事業内容】
	地方債	0	0	・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。		・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。
	その他特財	11	22	・トイレ尿尿汲み取り		・トイレ尿尿汲み取り
	一般財源	13	83	【成果】		・水道料の支払い
	事業費 a	24	105	・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。		・仮設トイレの設置(リース)
	人件費 b	37	37			【成果】
	減価償却費 c	0	0			・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。
	総事業費 a+b+c	61	142	指標名	算出方法	単位
	結果指標 1	2,597.00	2,415.00	利用人数	年間利用者数 H28目標値 2,600人	人/年
	結果指標 2	156.00	131.00	利用件数	年間利用件数 H28目標値 160件	件
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 定期的な見回りと利用者からの声を聞きながら、施設の適切な維持管理に努め利用者の安全確保を図る。					
--------	---	--	--	--	--	--

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553105	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	真名子運動広場管理費（西方）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	480	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 真名子運動広場の維持管理 利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・グラウンド管理、仮設トイレの設置(リース)、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 運動広場の維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果		平成27年度		平成28年度		事業の事後評価					
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	【事業内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・グラウンド補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。	【事業内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・グラウンド補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。									
	県支出金		0	0											
	地方債		0	0											
	その他特財		20	7											
	一般財源		18	27											
	事業費 a		38	34											
	人件費 b		75	75											
減価償却費 c		0	0												
総事業費 a+b+c		113	109	指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1		2,813.00	4,063.00	利用人数	年間利用人数 H28目標値 2,900人	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有			
結果指標 2		212.00	231.00	利用件数	年間利用件数 H28目標値 220件	件	妥当	無	適正	有効	無	有			

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 定期的な見回りと利用者の声を聞きながら、適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553205	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	西方総合文化体育館管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	139,768	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 西方総合文化体育館の管理運営、維持補修を行う。 ・西方総合文化体育館 4,776m <sup>2</sup> (平成16築) 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 施設の適正な管理運営及び維持補修を通して利用者の利便性の向上を図る。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容			事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度 【事業の内容】 ・体育館利用者の安全安心な利用を図るため施設の維持管理を行う。 ・昼間、夜間、清掃委託、その他維持管理に係る委託 ・体育施設の貸出・使用料の徴収 ・施設の維持補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。			平成28年度					
	県支出金	0	0				【事業の内容】 ・体育館利用者の安全安心な利用を図るため施設の維持管理を行う。 ・昼間、夜間、清掃委託、その他維持管理に係る委託 ・体育施設の貸出・使用料の徴収 ・施設の維持補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。					
	地方債	0	0									
	その他特財	2,056	2,578									
	一般財源	11,662	9,933									
	事業費 a	13,718	12,511									
	人件費 b	225	225									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	13,943	12,736	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	34,150.00	33,857.00	利用者数	年間利用者数 H28目標値 50,000人	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	1,472.00	1,459.00	利用件数	年間利用件数 H28目標値 1,600件	件	妥当	無	適正	有効	無	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・総合文化体育館の適正な管理運営に努める。 ・計画的な維持補修を実施する。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553305	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	西方北グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	9,920		千円			

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 北グラウンドの維持管理を行う。 利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・グラウンド管理委託、土地借上、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 適切なグラウンドの維持管理を通して、地域の人々に身近に運動する場を提供し、良好なコミュニケーションづくりを図る。				
						成 施 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)				

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込										
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成27年度	平成28年度						
	県支出金	0	0		【事業の内容】	【事業の内容】						
	地方債	0	0		・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。	・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。						
	その他特財	19	47		・駐車場敷地の土地借上	・駐車場敷地の土地借上						
	一般財源	737	636		・仮設トイレ設置(リース)	・仮設トイレ設置(リース)						
	事業費 a	756	683		・水道使用料の支払い	・水道使用料の支払い						
	人件費 b	75	75		・トイレ尿尿汲み取り	・トイレ尿尿汲み取り						
減価償却費 c	0	0	【成果】	【成果】								
総事業費 a+b+c	831	758	・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。	・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。								
結果指標 1	6,752.00	4,833.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	364.00	274.00	利用者数	年間利用者数 H28目標値 7,000人	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
			利用件数	年間利用件数 H28目標値 400件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 定期的な見回りと利用者の声を聞きながら、施設の適正な維持管理に努め利用者の安全確保を図る。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555201	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	スポーツ団体補助金										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係						担当者	桑谷昌訓				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市スポーツ団体補助金交付要綱						事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	302,143 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 体育協会への運営費補助 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 市民が気軽に各種スポーツ活動に参加することのできる市民総スポーツの推進を図る。 各専門部の組織の強化を図り、選手の育成支援、競技力の向上を図るとともに、全国大会出場者等を支援する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果			事業の事後評価							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度			平成28年度						
	県支出金	0	0	【内容】 体育協会による各種大会・教室の開催 ・開催予定数 240件・参加予定者数80,000人 ・専門部、地区活動の育成 ・総合型地域スポーツクラブの育成 ・全国大会出場者への支援 【成果】 ・市体育協会及び各地区体育協会、専門部の活動を支援したことで、市民総スポーツの推進や競技力の向上が図られた。			【内容】 体育協会による各種大会・教室の開催 ・開催予定数 240件・参加予定者数80,000人 ・専門部、地区活動の育成 ・全国大会出場者への支援 【成果】 ・市体育協会及び各地区体育協会、専門部の活動を支援したことで、市民総スポーツの推進や競技力の向上が図られた。						
	地方債	0	0										
	その他特財	0	0										
	一般財源	20,389	19,594										
	事業費 a	20,389	19,594										
	人件費 b	5,250	5,250										
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	25,639	24,844	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	63,031.00	63,165.00	参加者数	参加者総数	H28目標値	70,000人	人	妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	229.00	226.00	大会開催数	大会開催総数	H28目標値	230回	回						

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・6地区・専門部において事業及び運営の改善を図る必要がある。 ・各種大会・教室の参加者の増加を図るため、広報PRや開催内容等の見直し及び助言等を行う。											

事後評価備考	栃木市の代表として全国大会に出場する選手・指導者を支援することは、競技力、指導力の向上、ならびに市のPRとしても効果が期待できることから支援は必要である。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--